

255 法科大学教員進退（抄）（明治二十一年）

〔下札〕 明治廿一年一月ヨリ同十二月ニ至ル一年間ニ於ケル〔内外〕教員ノ進退ヲ左ニ叙次ス

- 一 明治廿一年一月廿一日横浜始審裁判所長岡村輝彦へ本学年中証拠法ノ講義ヲ囑托ス
- 一 同四月十七日外務省翻訳局次長小村壽太郎ニ本学年中英吉利刑法ノ講義ヲ囑托ス
- 一 同六月一日斯波淳六郎法科大学教授ニ任セラル

- 一 同七月十九日法科大学助教授植村俊平依願本官ヲ免セラル
- 一 同日岡野敬次郎法科大学助教授ニ任セラル
- 一 同八月十日法科大学教授木下廣次第一高等中学校教諭兼法科大学教授ニ任セラル
- 一 同九月十一日大蔵省国債局長田尻稻次郎ニ貨幣論及銀行論ノ講義ヲ囑托ス
- 一 同九月十八日横浜始審裁判所長岡村輝彦ニ本学年中証拠法訴訟法ノ講義ヲ囑托ス
- 一 同日横浜始審裁判所判事小野衛門太へ本学年中治罪法ノ講義ヲ囑托ス
- 一 同十月廿九日宮崎道三郎法科大学教授ニ任セラル

(後略)

(下札)

「内国人ノ部」

〔『文部省往復』明治二十二年報告、㊦A 83〕